

「小さな1歩から」

小さなことでも、皆で始めれば大きな1歩となる。身近なことから始めよう。夢のある大きな目標を持ち、自分のできることから1歩1歩、行動に移していこう。

(いのちの言葉 日野原 重明 より)

寒さが和らぎ春らしい日が増え、木々や花が芽吹き始め色鮮やかな景色に変わりつつあります。3月は、新しいことへの始まりにわくわくと同時に、旅立ちの時期でもあります。クレイシュ保育園では、2歳児が新しい環境へと1歩を踏み出す時を迎えます。子どもたちは、家庭から離れ主体となり過ごす園生活の中で、たくさん「初めて」を経験してきました。寝返りや歩き始めたこと、「出来ない」と悔しさに泣いたこと「がんばって」と友達を応援したこと、何度も挑戦し「出来たよ」と嬉しそうな表情を浮かべたこと。成功した喜びはもちろん、友だちの励ましの温かさを知り、失敗しても諦めず何度も取り組んだこと、これらの経験は心の豊かさやこれからの困難を乗り越えていく力になっていくと思います。

残りの日々を子どもたちと共に大切に過ごしながら、更なる子どもたちの成長を祈りたいと思います。保護者の皆さまにはこの1年のご理解とご協力をいただきましたこと、心から感謝申し上げます。

クレイシュ保育園 園長 小清水 幸子

職員一同

3月聖句

わたしは世の終わりまで、いつもあなたがたと共にいる。

マタイによる福音書 28章20節

3月主題

「おおきくなったね」 0歳

- ・神さま、イエスさまを「大好き」と感じる。
- ・生活のリズムができあがり、安定して過ごすうちに心も満たされる。
- ・戸外に出て春の訪れを感じる。

「おおきくなった」 1・2歳

- ・いつも神さまと一緒にいてくださることを感じ、感謝する。
- ・自分で出来ることが増え、友だちとの関係を楽しみながら心身共に元気に過ごす。
- ・日々を喜び、安心して過ごし、進級することを楽しみに待つ。

～子どもたちの姿～

木々や花々が芽吹き始め、春の訪れを感じます。散歩に出かけると、早咲き桜の蕾が色付いていることに気づき「見て、可愛いピンク色になっている」とみんなに教えてくれました。「いつ咲くのかな」「早く咲かないかな～太陽さん頑張ってる！」と空に向かい声をかける微笑ましい姿が見られました。最近では、友だちと一緒に遊ぶ楽しさと共に、自身の気持ちを伝えたり、互いの思いに共感することも多くなりました。この1年を振り返ると様々な場面が思い起こされ、子どもたち一人ひとりの成長を感じることが出来ました。今年度も残り一カ月となり、空組はもうすぐ卒園です。沢山の経験や自信を胸に新しい環境へと大きく羽ばたいてほしいと思います。また、大地組、海組は進級に向けて安心感と喜びが得られるよう引き続き、援助していきたいと思っています。



	月	火	水	木	金	土	日
3月の予定表		1	2	3	4	5	6
	7	8 身体測定	9	10	11	12	13
	14	15	16	17	18 避難訓練	19	20
	21 春分の日	22	23	24	25	26	27
	28	29	30 卒園式	31			

◎進級にあたり、ロッカーなどの移動がありますので一度荷物をすべて持ち帰ります。その際にもう一度名前の確認をよろしくお願いいたします。
◎3月30日は卒園式になります。服装などについては後日お知らせを配付します。